

# 令和8年3月末の交通事故発生状況

## 1 交通事故発生状況

### ○豊橋署管内

区分	令和8年				令和7年		前年対比			
	件数	県内順位	人数	県内順位	件数	人数	件数	人数	件数	人数
合計	249	5位	289	5位	228件	278人	21件	11人	9.2%	4.0%
死亡	4	1位	4	1位	1件	1人	3件	3人	300.0%	300.0%
重傷	10	2位	11	2位	3件	4人	7件	7人	233.3%	175.0%
軽傷	235	5位	274	5位	224件	273人	11件	1人	4.9%	0.4%
物損事故件数	2,792件			3位	2,698件		94件		3.5%	

※県内順位は愛知県内のワースト順位

◎交通死亡事故は4件4人で、前年比+3件、+3人であった。

◎重傷事故は10件11人で、前年比+7件、+7人と増加した。

◎軽傷事故は235件274人で、前年比+11件、+1人と増加した。

◎物損事故は2,792件で、前年比+94件と増加した。

### ○愛知県下

区分	令和8年	令和7年	前年対比		
人身事故(件数)	6,088件	5,772件	316件	5.5%	
(人 数)	死亡者数	38人	13人	52.0%	
	負傷者数	7,034人	6,837人	197人	2.9%
	(内重傷者数)	193人	164人	29人	17.7%
	(内軽傷者数)	6,841人	6,673人	168人	2.5%

## 2 人身事故の特徴

①校区别では、松山16件、吉田方16件と多発している。

②交番・駐在所別では、下地21件、向山・南部20件と多発している。

③時間帯別では、昼時間帯の午前9時～午後6時が136件と多発しており、全体の54.6%を占めている。

④事故類型別では、車両相互の出合頭が87件と多発し、全体の34.9%を占めている。  
次いで追突が78件と多発し、全体の31.3%を占めている。

⑤違反別では、車両等の安全運転義務違反(安全不確認等)が167件で、全体の67.1%を占めている。

⑥路線別では、国道1号が20件、国道259号が13件と多発している。

⑦年齢別死傷者では、一般(25歳～64歳)が190人で、全体の65.7%を占めている。

⑧当事者別では、自動車の死傷者数が188人で、全体の65.1%を占めている。